

看護学部

2023 年度実施 卒業生・施設管理者向け 教育評価アンケート結果

まず、卒業生向け本調査において、2022 年度までの調査は卒業後 2 年目・3 年目を対象に実施していたが、今回の調査からは卒業後 4 年目を対象に毎年度実施することとした。そのため、対象が 2019 年度卒業生となり、2022 年度実施分から二年連続の対象となった。その影響を受け、前回回答率 12.1% から低下する結果となった。

(今回回答率 : 11.8%) 内訳 … 卒業対象者 152 名、うち回答者 18 名

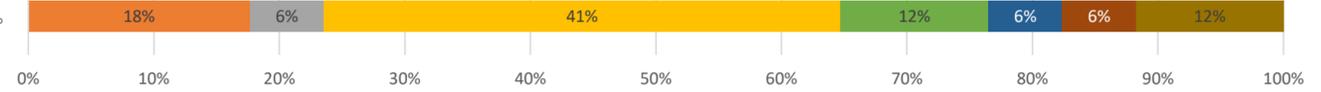
また、施設管理者向け本調査においても卒業生向け同様に毎年度実施することとした。回答率についても卒業生同様に低下した結果となった。

前回回答率 78.5% から大幅に減少し、23.8% であった。対象施設数 21 施設、うち回答施設 4 施設である。

# 2019年度卒業 看護学部教育評価アンケート

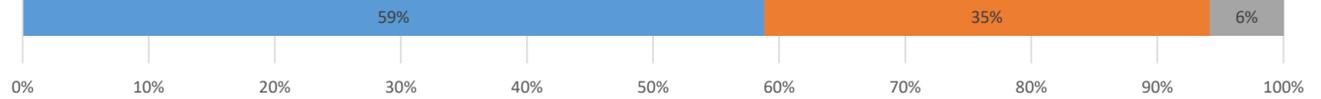
■ 国・国立病院機構 ■ 都道府県・市町村・広域事務組合 ■ 公的医療機関 ■ 赤十字関連病院 ■ 社会保険関係団体 ■ 医療法人 ■ 社会福祉法人 ■ 学校法人 ■ 個人 ■ その他

1.あなたが働いている施設の設置主体についてお答えください。



2.あなたの仕事に関する現況を教えてください。卒業直後に就職した職場に引き続き勤務されていますか。

■ 引き続き勤めている ■ 離職して別の職場で勤めている ■ 離職して現在は仕事をしていない(離職せず休職中を含む)



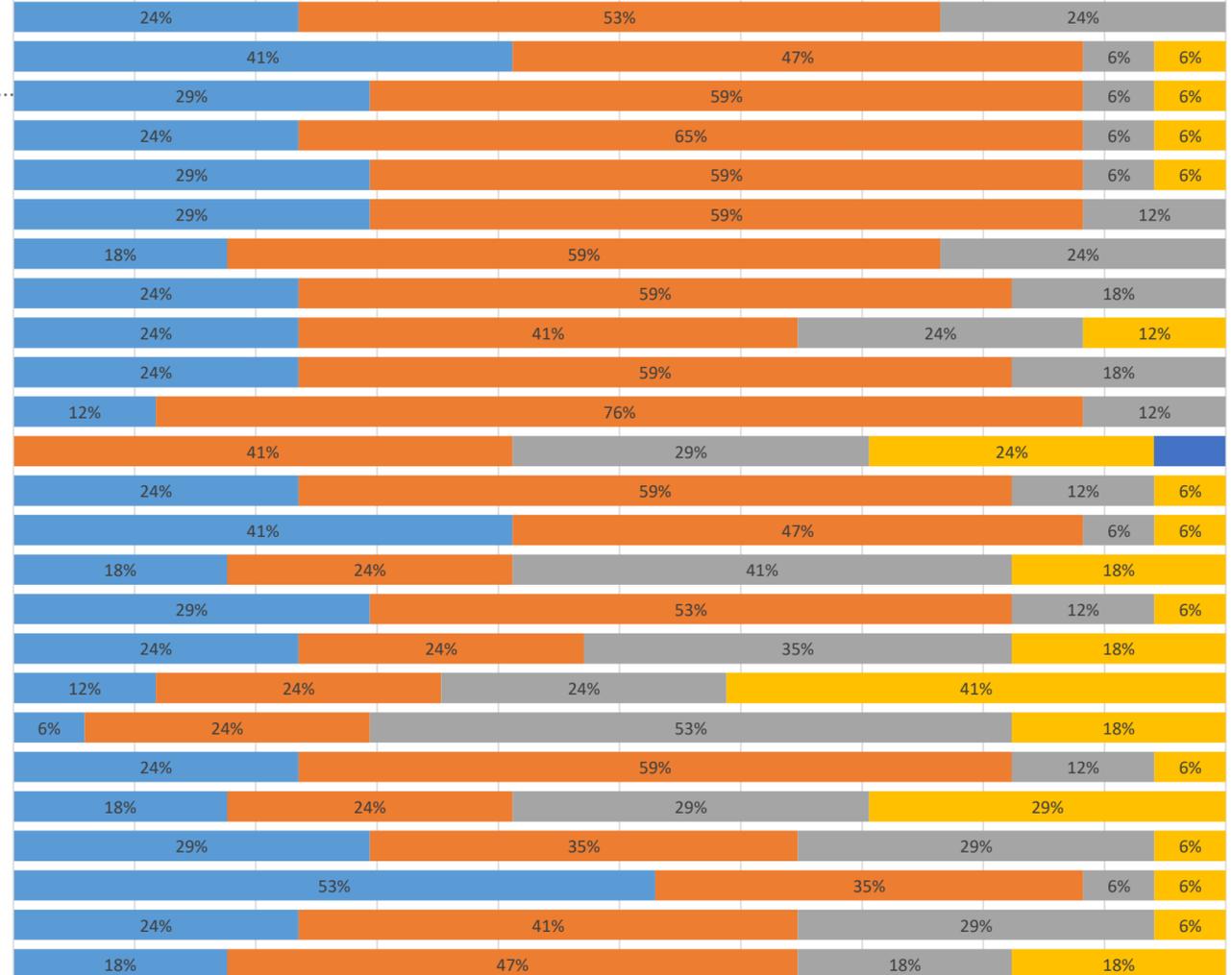
3.問2で離職したと回答された方に伺います。その理由をお答えください。(複数選択)

自己都合(結婚や出産、育児、家庭の事情等) 2  
 労働条件(賃金、労働時間、有給休暇等) 6  
 人間関係①(職場の雰囲気等) 4  
 人間関係②(患者等) 1  
 人間関係③(患者の家族等) 0  
 組織・仕事内容(教育体制等) 3  
 その他 0

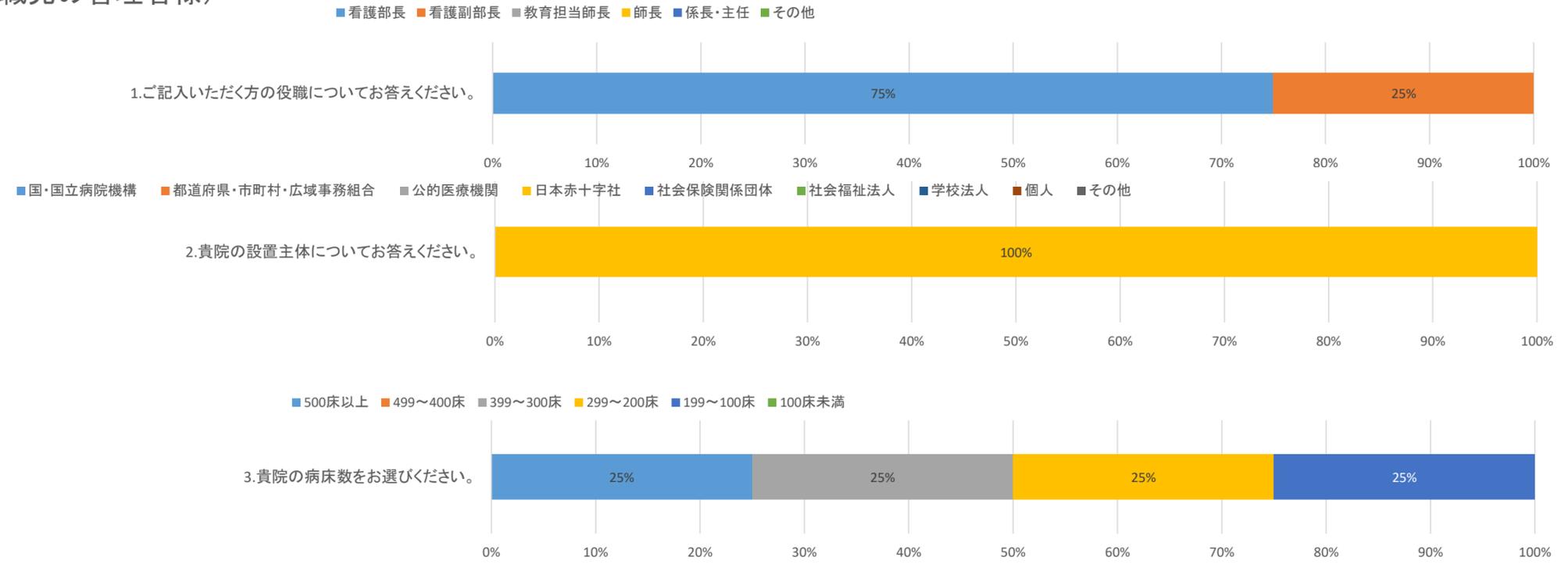
■ 強く思う ■ そう思う ■ どちらともいえない ■ そうは思わない ■ 全くそうは思わない



- 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる。
- 異なる文化、価値観をもつ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度が身についている。
- 自己の考えを相手に分かるように主張できるだけでなく、他の人たちそれぞれの独自性を認めつつ、相互に高めあい、支えあう関係を築く能力が身についている。
- 人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する能力が身についている。
- 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守るための能力が身についている。
- 健康上の諸課題に気づく能力が身についている。
- 健康上の諸課題をさまざまな角度から分析する能力が身についている。
- 健康上の諸課題に対処するための方法を、根拠に基づいて検討する能力が身についている。
- 看護の実践、研究に必要な知識・技術を探求する基礎的な能力が身についている。
- 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を学び、実践する能力が身についている。
- 環境や状況に応じた看護を実践する能力が身についている。
- 災害等の危機的な状況下に生じる健康問題を理解し、援助活動に必要な知識・技術が身についている。
- 看護を受ける人の持つ力を活かして実践する能力が身についている。
- 自らの行った実践を振り返り、評価する能力が身についている。
- 変化する保健医療福祉システムに即して看護の機能や看護職の役割を果たす能力が身についている。
- 他の専門職の機能や役割を理解し、必要に応じて調整的な機能を果たすための基礎的な能力が身についている。
- 地域社会のなかで、さまざまな人々と連携し、健康上の諸課題に対応するためのネットワークの一員として協働する能力が身についている。
- 国際的な視野に立って、健康上の諸課題を理解することができる力が身についている。
- 本学で培った知識・技術を活かして、国際貢献する基礎的な能力が身についている。
- 専門職としての自らを評価し、必要とされる課題を見いだす能力が身についている。
- 国内外の社会変化を的確に把握し、その中で求められる役割に対応できる基礎的な能力が身についている。
- 専門職として実践、研究、教育を行うために、自らの可能性を追求し、人間として成長し続ける能力が身についている。
- 同僚や後輩など専門職同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢が身についている。
- 変動する社会に常に関心をもち続け、種々の状況下での人々の健康へのニーズを発見する能力が身についている。
- より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢が身についている。



# 教育評価アンケート(卒業生の就職先の管理者様)



## 貴院に入職した本学(日本赤十字看護大学)の卒業生の人数と退職者数を年度ごとにお答え

